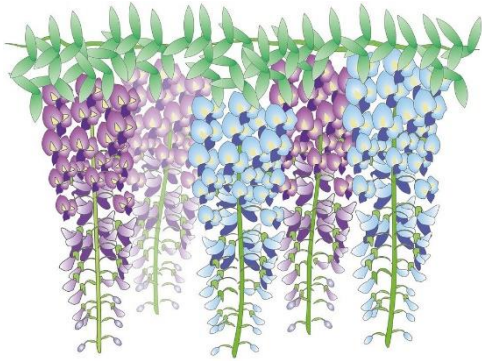


三年生古典A



桜が散り、静商図書館前の藤棚には藤の花房が揺れています。甘い香りの漂う花の周りに、蜜蜂たちが飛び交います。

さて、「藤」にちなんで、三年生最初の古典は、『大鏡』を読んでみましょう。

まずは、『大鏡』という作品を紹介します。

さあ、なぜ「藤」にちなんで『大鏡』なのかは分かりましたね。

では、その中から「弓争ひ」という話を読みましょう。